

生徒心得

この心得は、本校の校訓と教育目標にのっとり具体的な実践内容の基本を示すものである。

諸君がその意を理解し、実践に努めることによって、他律から自律の道を歩み、豊かな個性を育てあげ、国際社会で敬愛される人物として、巣立っていくことを期待するものである。

1 全人的完成を目指して

人間的な成長を目指し、正義を重んじ、運動・文化・芸術を愛し、何事にも徹底を期する。

2 自主・自律の精神のかん養

「他律から自律への道を歩む」ここに「全人的完成」の原点があることに留意し、生活一般を律する。

3 学習意欲の向上

積極的、自発的な学習意欲をもってひたむきに努力する。

4 健康・安全の推進

いのちを尊び、自己の健康管理に心がけ、積極的に逞しい心身の育成を図る。

5 集団生活の中での生き生きとした行動

集団全体の望ましい発達が、成員一人一人の発達に好影響を及ぼすものであるという認識のもとに、集団の中で積極的に行動し、自分の役割を果たす。

6 特別教育活動の活性化

部活動・生徒会活動等に積極的に取り組み、生徒全体の活力をうみだし、協調性及び持続力を養う。

7 適性に合った進路の実現

将来の進路をよく考えて、長所を大いに伸ばすことに努める。

学校生活

- 1 日課 予 鈴 8時25分
S T 8時30分～8時40分
1 限 8時45分～9時50分
2 限 10時 ～11時05分
3 限 11時15分～午後0時20分
昼休み 午後0時20分～午後1時
(予 鈴 午後0時55分)
4 限 午後1時 ～午後2時05分
5 限 午後2時15分～午後3時20分
S T、清掃
終鈴 午後3時20分
清掃終了 午後3時50分

2 下校時刻

- (1) 年間を通じて午後5時である。
- (2) 部活動等による下校延長について
3月～9月 午後6時15分まで
10月～2月 午後5時45分まで

3 身だしなみ

「SHOWA DECENTE」の観点に基づき、端正で、品格のある身だしなみに努める。

ディチエンテ

* 「DECENTE」とは、イタリア語で「端正な」「品格のある」という意味。

(1) 制服

ア 冬服は以下の a、b のいずれかとする。

- a 学校指定の濃紺シングルイートン型襟なしブレザーと白無地ブラウス。前箱 28 本ヒダスカートまたは学校指定スラックス。左胸に学年指定色のバッジをつける。
- b 黒の標準型詰襟の学生服。黒の学生ズボン。校章入りのボタンと左襟に学年指定色のバッジをつける。

イ 夏服は以下の a、b のいずれかとする。

- a 学校指定の濃紺ベストに白無地ブラウス。冬服と同型スカートまたは学校指定スラックス。左胸に学年指定色のバッジをつける。
- b 白無地カッターシャツまたは開襟シャツ。黒の学生ズボン。左襟または左胸に学年指定色のバッジをつける。

ウ 学校指定のニットベスト・セーター（グレーまたはビリジアン）

(2) 防寒着

ア 登下校時には、防寒のために制服の上にコート等の防寒着を着用することができる。防寒着は、学校指定のものはないが、華美でない落ち着いたものが望ましい。

イ 学校指定外のベスト・セーター類は、学生服・ブレザーの内側にのみ着用してよいが、華美でない落ち着いたものが望ましい。

(3) その他

ア 制服・防寒着とも着用期間の指定はなく、気温や体調に合わせて調整して着用する。

イ 部活動等で休日に出校する場合は、部顧問の指導のもとで、部活動の服装で登下校できる。

ウ 化粧、ピアスの着用、髪の色・パーマ等の加工等はしない。

エ スカートを短くする等、制服の加工はしない。

交通安全について

- 1 交通ルールを遵守し、交通事故防止には十分留意する。特に歩行者は、横断歩道橋・横断歩道の利用を励行する。
- 2 自転車通学者は「自転車登録票」を提出し、学校指定のステッカーを自転車に貼付してから利用する。
登校後は、所定の置場に施錠して置く。
- 3 自転車乗車中は、交通法規を遵守する。運転中の携帯電話・スマートフォンの操作や、雨天時の傘さし運転、イヤホン等を着けて外部の音が聞こえない状態での運転は絶対にしない。
- 4 自転車乗車時のヘルメット着用は努力義務となっている。自転車を利用する際には、ヘルメットを着用するよう努めること。
- 5 自転車保険等への加入が義務となっている。自転車保険に加入してあるかを確認しておくこと。
- 6 自動車や原付・自動二輪等の運転免許証は、学校生活に特に必要なものではないため、取得しない。